

PRESS RELEASE

「アスコット×DX」公開のお知らせ
DXを最大限活用し、不動産金融事業領域を含む
グローバルな総合不動産サービスプロバイダーへの飛躍

株式会社アスコット（本社：東京都渋谷区、以下「アスコット」）は、2022年9月期第2四半期決算説明資料の発表に合わせて、DX戦略「アスコット×DX」を策定いたしました。

▼「アスコット×DX」公開によせて

当社は、これまでマンションデベロッパーとして事業を営んでまいりましたが、現在はオフィス・物流・シニアリビング・学生寮など「アセットタイプの拡大」に取り組んでおります。また従来の不動産開発モデルに加え、ファンド・アセットマネジメント事業の拡大、海外顧客をターゲットとした仲介事業の起ち上げへと「ビジネスモデルの多様化」に着手いたしました。さらに「国際×金融」をキーに顧客基盤・事業領域の拡大と共に資金効率を高め、かつ可視化された経営を展開することを志向しております。これら全てのテーマの実現にはデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が不可欠です。「空間は、もっと人の力になれる。不動産で人生を豊かにする。」をクレド（Credo）とし、DXを最大限に活用することで「グローバルな総合不動産サービスプロバイダー」への飛躍を目指します。

▼事業成長におけるDXの位置づけ

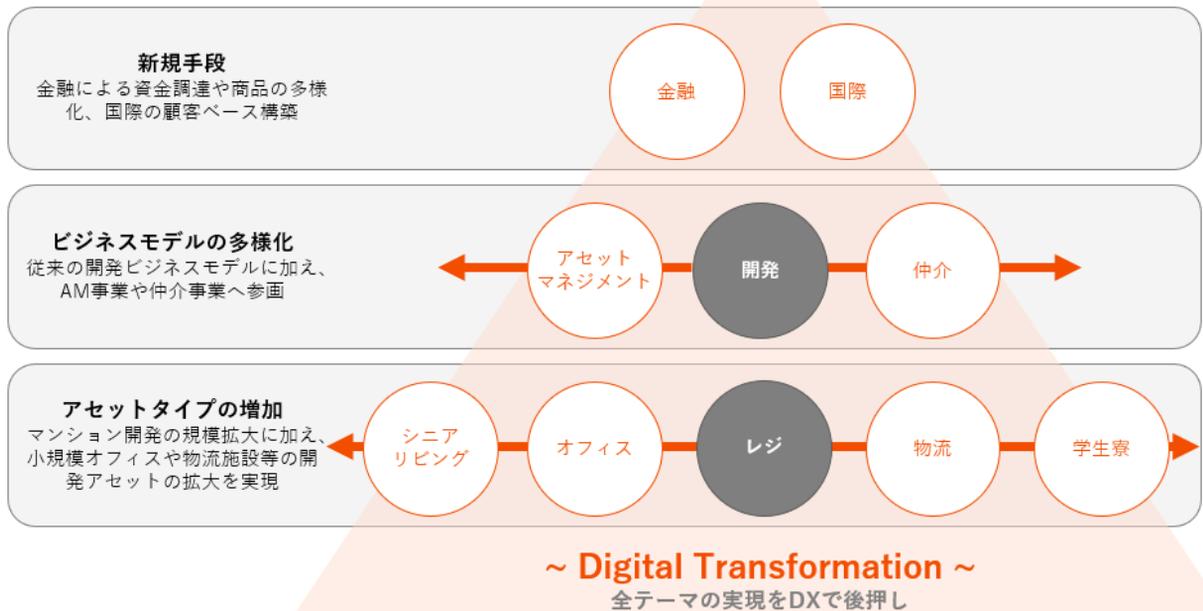
【アスコットの発展をDXで支える】

アスコットはレジ開発を中心に事業を営んでいましたが、今後はDXを活用し、開発アセットタイプを広げるほか、ビジネスモデルの多様化や新しい手段に取り組む予定です。

凡例

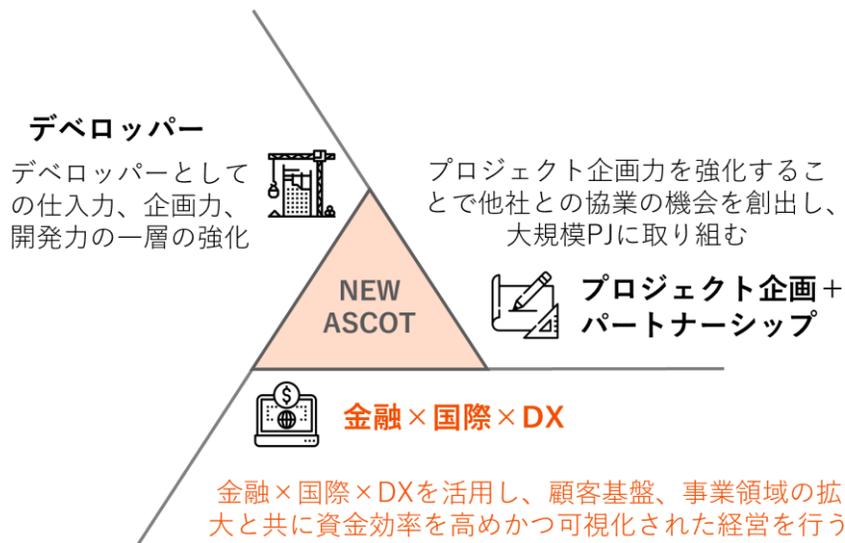
従来の
取り組み

新規の
取り組み



【3大成長ドライバー】

アスコットは3つの成長ドライバーを掲げており、うち「金融×国際×DX」は、完全に新しい領域ではあるものの、マネジメント直下で体制を整備し、リソースを投入して推進しています。



▼詳細はこちら

「アスコット×DX」公開によせて： <https://www.ascotcorp.co.jp/upload/dx01.pdf>

「アスコット×DX」： <https://www.ascotcorp.co.jp/upload/dx02.pdf>

▼株式会社アスコットについて

所在地 東京都渋谷区神宮前3-1-30 Daiwa青山ビル5F

設立 1999年4月

代表取締役副会長 中林 毅

資本金 10,867百万円

事業内容

- ・不動産開発事業（賃貸マンション、分譲マンション、オフィス、ロジスティクス）
- ・不動産ファンド事業（ファンドマネジメント、アセットマネジメント）
- ・不動産ソリューション事業（バリューアップ、不動産コンサルティング、不動産仲介等）
- ・その他事業

主要株主

- ・中国平安保険グループ
- ・SBIホールディングス株式会社

当社ウェブサイト <https://www.ascotcorp.co.jp>

[本リリースに関するお問い合わせ]

株式会社アスコット

広報マーケティング室

報道関係者からのお問い合わせ： press@ascotcorp.co.jp

IRについてのお問い合わせ： [こちらのフォーム](#)より承ります